



NEWS RELEASE

会 社 名 株式会社ティムス

代表者名 代表取締役社長 若林 拓朗

(コード番号:4891 東証グロース市場)

問合せ先 取締役 伊藤 剛

(TEL. 042-307-7480)

TMS-007 (JX10) に関する International Stroke Conference 2025 での発表のお知らせ

株式会社ティムス(以下「当社」)は、2025年2月4日~2月7日開催のInternational Stroke Conference 2025 (ISC 2025)において、CORXEL Pharmaceuticals の心血管疾患分野のチーフ・メディカル・オフィサー Edmond Chen 医師により、TMS-007 (JX10)に関するプレゼンテーションが行われることをお知らせいたします。 なお、2018年から 2021年にかけて日本で当社が実施した TMS-007 (JX10)の前期第 II 相臨床試験の結果は、2024年12月に Stroke 誌 1 に掲載され、同誌の表紙に TMS-007 (JX10)のメカニズム図解が掲載されました。

記

プレゼンテーションの概要

演題 : A Novel Thrombolytic with Anti-inflammatory Properties (JX10) Improves

Neurological Outcomes in Acute Lacunar Infarct up to 12 hours After Onset

発表者: Edmond Chen, MD (CMO, Cardiovascular at CORXEL Pharmaceuticals)

セッション名 : Acute Treatment: Systemic Thrombolysis and Cerebroprotection, Oral Abstracts II

セッション日時 : 2025年2月5日 (水) 15:30-16:30 (ロサンゼルス現地時間)

開催場所 :Los Angeles Convention Center (米国カリフォルニア州)

ISC 2025 URL : https://professional.heart.org/en/meetings/international-stroke-conference

【株式会社ティムスについて】

株式会社ティムスは、アンメット・メディカル・ニーズの克服を目指し、革新的な医薬品の発見と開発に注力し、研究段階から臨床段階までを手掛けるバイオ医薬品企業です。当社の研究開発品には、真菌由来のSMTPs(Stachybotrys microspore triprenyl phenols)と呼ばれる低分子化合物ファミリーが含まれます。リードパイプラインである TMS-007(JX10)は、急性期脳梗塞治療薬として前期第 II 相臨床試験において有効性と安全性を示しました。その他に、治療抵抗性又は制御不能な高血圧、急性腎障害、脊髄損傷といったアンメット・メディカル・ニーズの大きい疾患に対する治療薬パイプラインを有しています。株式会社ティムスは、アカデミア等における発見を世界の医薬品市場につなげる架け橋となることを目指し、日本の主要な学術機関との確立されたパートナーシップを活用し、新たなパイプラインの探索を続けています。詳細は当社ウェブサイト(https://www.tms-japan.co.jp)をご覧ください。

¹ Niizuma, Kuniyasu et al. Anti-Inflammatory Thrombolytic JX10 (TMS-007) in Late Presentation of Acute Ischemic Stroke. Stroke. 2024;55;12. https://doi.org/10.1161/STROKEAHA.124.048464